

ユニバーサルデザインをご存知でしょうか?

ユニバーサルデザインは病院や駅、市役所など多くの方が利用する公共施設に使われています。当院でも、あらゆる場所にユニバーサルデザインを取り入れ、誰もが利用しやすい施設を目指しています。

ユニバーサルデザインって?

文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障害・能力を問わずに利用することができる施設・製品・情報の設計(デザイン)のことです。

知ってましたか?

日本国内で初めて「ユニバーサルデザイン条例」を施行されたのは、浜松市です。施行されたのは2003年4月で、市民ワークショップやホームページなどから意見を募集し、2002年12月、浜松市議会で議決されました。

エントランスホール

段差のないエントランスは、ユニバーサルデザインにとって基本です。



計算センター・受付

高さの違うカウンター。使いやすい方をご利用ください。



看板・表示

文字だけでなく、絵やイラストを表示することで、誰でも分かるようにしています。



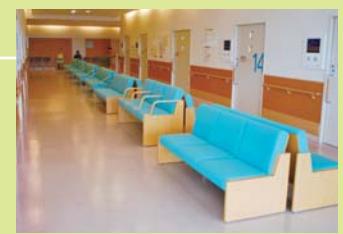
みんなのトイレ

「みんなのトイレ」は誰でも利用できるトイレです。車椅子の方でも使いやすいよう、トイレ内は大変広いです。



外来待合室

イスの高さが違ったり、手すりがあったり、なかったりと、色んなタイプのイスがあります。



病棟

フロアごと、色分けしています。色で、何階にいるのかが分かります。



ホスピタルストリート

廊下幅は、車椅子同士がスムーズにすれ違えるよう、広くなっています。



フロアマップ

フロアマップは、立体的になっていて、より見やすく、分かりやすくなっています。



EVENT 情報 納涼祭



日時 8月3日(金) 17時30分～20時00分
場所 浜松赤十字病院 フロントガーデン(病院東側)
※雨天中止
お問い合わせ／浜松赤十字病院 職員会

第63回 日赤いきいき健康塾



日時 8月18日(土) 13時30分開場 14時00分開演
場所 浜松赤十字病院 2階研修ホール
講師 リハビリテーション科部長 小川 真司
演題 『歩行障害の予防とリハビリ
～楽しく歩くことの喜びを!～』
●申込方法 電話(8時30分～17時00分(平日))
はがき、FAXまたはEメール
(〒・住所、氏名、電話番号を記載して下さい)

やさしい 疾患手帳

暑い毎日が続いています。成人の熱中症について、いくつかの留意点をまとめてみます。

1.環境について

注意すべき環境因子としては、温度だけでなく湿度も挙げられます。また、同一地区であっても場所・環境により気温が異なることもあります。身近なところに温度湿度計を用意してみるのもよいでしょう。住居や職場の風通しを良くする事。さらに、急に暑くなったら時は熱中症発症の危険が高くなりますので無理をしないで下さい。

2.予防について

暑さに慣れる 庭仕事や散歩、屋外での軽作業などを日常行っている方々でも、この時期は涼しい時間帯での短時間の作業から始め、身体を暑さに慣れてしましょう。服装は、通気性の高いものを着用して下さい。休養はこまめに取る ご自身の体力を過信せず、十

熱中症について

総合内科 村越 理恵



Profile プロフィール

- 所属／内科
- 専門分野／一般内科
- ひとこと／人の話には十分に耳と心を傾けられるようになりたいです。

分な休息・水分の補給を行うこと。

高齢者の場合、高齢者は温度変化を感じる能力が低下しています。ひとり暮らし・ご夫婦だけの世帯など体調の変化に気付きにくい場合もあります。周囲からの積極的な声かけや、かかりつけ医との連絡が必要です。

3.無理と自己判断せず早めの医療機関受診

体調不良だけでなく、心配や疑問なども、お近くの医療機関にご相談下さい。(自己判断は危険です。)健康で安全な夏をお過ごし下さい。